

平成 28年度 委託研究開発成果報告書

I. 基本情報

事業名：(日本語) 未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業
(英語) Development of Medical Devices and Systems for Advanced Medical Services

研究開発課題名：(日本語) 表情・音声・日常生活活動の定量化から精神症状の客観的評価をリアルタイムで届けるデバイスの開発

(英語) Development of a Medical Device that Quantifies Psychiatric Severity Based on Facial Expression, Voice and Daily Activity

研究開発担当者 (日本語) 精神・神経科学 専任講師 岸本 泰士郎

所属 役職 氏名：(英語) Taishiro Kishimoto, Associate Professor, Department of Neuropsychiatry

実施期間：平成 28年 4月 1日 ～ 平成 29年 3月 31日

分担研究 (日本語) 医師と患者の会話テキストを用いた精神症状定量化技術の開発および機械学習クラウドシステムの開発

開発課題名：(英語) Development of a Psychiatric Severity Quantification Technique using Doctor-Patient Conversation Texts and Development of a Machine Learning Cloud System

研究開発分担者 (日本語) 取締役 武田秀樹

所属 役職 氏名：(英語) Hideki Takeda, Director

II. 成果の概要 (総括研究報告)

研究開発代表者：学校法人慶應義塾・精神・神経科学・岸本泰士郎 総括研究報告を参照。

III. 成果の外部への発表

(1) 学会誌・雑誌等における論文一覧 (国内誌 0件、国際誌 0件)
該当なし

(2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

該当なし

(3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み
該当なし

(4) 特許出願
該当なし